

藤沢市民会館等再整備事業の進捗状況について

藤沢市民会館等再整備事業については、令和2年8月に開催された「藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会」（以下「特別委員会」という。）において、令和2年度の取組として、新型コロナウイルス感染症の影響による社会情勢の変化や本市の財政見通しなど、多くの不確定要素があることから一度立ち止まり、複合化する機能の規模や奥田公園等周辺施設の活用方法などの検討を庁内で進めるとともに、関係団体との意見交換を行うことを報告いたしました。

今回は、昨年の特設委員会以降の取組や、今後の予定について報告するものです。

1 これまでの取組

(1) 検討経過等

令和2年	8月24日	特別委員会
	9月25日	庁内検討プロジェクト開催（第1回）
12月	1日	庁内検討プロジェクト開催（第2回）
令和3年	2月4日	庁内検討プロジェクト開催（第3回）

(2) 庁内検討プロジェクトについて

- ア 感染症対策の取組方針（資料5-1）
- イ 事業費削減に向けた取組方針（資料5-2）
- ウ 生活・文化拠点の課題解決に向けて（資料5-3）
- エ 浸水対策施設の検討（資料5-4）

(3) 関係団体等との意見集約について

- ア 関係団体からの意見集約（資料6-1）
- イ 市民からの意見集約（資料6-2）

2 令和3年度の取組

「藤沢市民会館等再整備基本構想策定検討委員会」を設置し、「藤沢市民会館等再整備基本構想」を策定するとともに、庁内検討プロジェクトにおいても様々な課題を検討していきます。主な検討事項は次のとおりです。

(1) 藤沢市民会館等再整備基本構想策定検討委員会

- ア 基本事項の整理
- イ 基本理念の作成
- ウ 公共施設の複合化の検討
- エ 市民会館等再整備検討範囲（参考資料2）におけるゾーニング（市民会館等施設、奥田公園（駐車場含む）、浸水対策施設及び旧近藤邸など）の検討
- オ 再整備基本方針の作成

カ 市民会館等の機能の提案

なお、生活・文化拠点における、藤沢市民会館等再整備事業と下水道事業（浸水対策施設の整備）の連携等の方向性については、基本構想策定後に判断します。

(2) 庁内検討プロジェクト

- ア 複合化する機能及び規模の適正化の検討
- イ 近接する奥田公園等周辺施設の活用方法等の検討

3 今後のスケジュール（市民会館等施設）

令和 3年度	基本構想	
令和 4年度	基本計画（PPP／PFI手法導入可能性調査を含む）	
令和 5年度	設計及び新築工事（既存建物解体工事を含む）	}
令和 6年度		
令和 7年度		
令和 8年度		
令和 9年度		
令和10年度	供用開始	

以 上

事務担当 企画政策部 企画政策課
生涯学習部 文化芸術課
下水道部 下水道総務課